

# 令和4年度指定管理業務に関する事業報告書（京都市老人保養センター）

## 1 施設の管理運営

### 【管理業務】

- ・受付窓口業務（入館受付、使用料徴収等）
- ・施設の維持管理等（清掃、水質管理、部屋施錠・開錠、遺失・拾得物の管理等）

### 【サービス向上の主な取組】

- ・公式ホームページの開設、センターパンフレットの作成、施設だよりの定期発行
- ・週1回の休所日廃止
- ・利用者満足度調査の実施、ご意見箱の設置
- ・職員研修の実施 など

## 2 事業実施内容

- 4月 健康体操教室
- 5月 イベント風呂（しょうぶ湯）、交通安全教室（山科警察署交通課）
- 6月 運営委員会
- 11月 交通安全教育車による体験乗車開催（山科警察署交通課）、カラオケ再開
- 12月 イベント風呂（ゆず風呂）
- 3月 作品発表会、困りごと相談会

### （参考）自主事業内容

高齢者の生きがいをづくり、介護予防など目的をもった自主事業の取組み

## 3 サービス提供状況

所長 1名  
副所長 1名  
他職員 5名 計7名

## 4 市内中小企業への発注に対する考え方

地元市内企業の有効活用の観点から、発注品については市内企業を優先し、ISO9001の規格に基づき、「サービス品質」「適正な価格」「企業の姿勢」を考慮し、最適な発注先を選定した。

## 5 施設の利用状況（施設の稼働率、利用者数、事業参加者数など）

### (1) 利用者数（延べ人数）

38,322 人

### (2) 施設稼働率

100.0 % （営業日数355日）

### (3) 収支実績

ア 令和4年度収入状況（単位：円）

委託料	28,000,000
その他	4,189,000
収入計	32,189,000

イ 令和4年度支出状況（単位：円）

人件費	16,220,528
事業費	1,959,302
委託費	4,050,640
小額修繕費	572,226
光熱水費	13,752,644
支出計	36,555,340

## 6 施設の利用者満足度の把握

### (1) 利用者満足度の把握状況

◆施設利用者アンケート  
【方法】施設、職員の対応等について直接配布  
【設問数】13問  
【回答数】104枚

◆運営向上委員会開催

### (2) 利用者満足度把握の結果

・職員対応：非常に良い49%、良い33.7%、普通14.4%、悪い1.9%、空白1%  
・コロナ対策：非常に良い43.3%、良い39.4%、普通15.4%、悪い1%、空白1%  
・各事業：非常に良い28.8%、良い44.2%、普通20.2%、悪い1%、空白5.8%  
・館内設備：大変満足26.9%、満足42.3%、普通26%、不満足0%、空白4.8%  
・清掃：大変満足31.7%、満足43.3%、普通24%、不満足1%、空白0%  
・今後の利用：したい89.4%、わからない1%、したくない0%、空白6.7%  
・利用者住所：醍醐地区86.5% 桃山地区5.8% その他地区4.8% 空白2.9%

### (3) 意見等への主な対応状況

新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う各種制限への意見が見られた。  
大広間の食事の人数制限に対する意見があり、その後行動制限の緩和がなされたため、大広間の食事人数の制限を撤廃する対応を行った。  
その他の意見は、好意的な意見が多かった。

## 7 その他特記事項

施設環境整備

- ・施設内外草刈り・清掃・薬剤散布
- ・通信カラオケ サブモニター交換
- ・男女風呂、換気扇洗浄・高所壁面カビ取り・玄関床面タイル機械洗浄
- ・AED除細動パッドパックの交換
- ・自衛消防訓練実施（職員研修）

## 8 評価（指定管理者自己評価）

新型コロナウイルス感染症の流行もあり、思うように自主事業など事業計画書通りに実施できないこともあった。しかし行動制限の緩和や、感染症位置づけの変更などにより少しずつではあるが自主事業の緩和や館内行動の制限緩和などを行い、利用者数の回復や施設利用の満足度の向上に努めた。

利用者アンケートでも多くの声があった、憩いや安らぎの場として保養センターを運営していけるよう今後とも努力していく。